



学校教育目標

ここに学び ここで遊ぶ ここがふるさと上山の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamiyama/>

# かみやま



## ～ 上山っ子って、凄いな！ ～

校長 佐藤 康晴

今年も天気にも恵まれ、10月21日の土曜日に、爽やかな秋空のもと、第48回運動会が開催されました。前日からの強い風も和らぎ、子どもたちの白熱した演技・競技が進む中、日差しは暖かく子どもたちやご参観くださった皆様の上に降り注ぎ、子どもたちの熱気と保護者の皆様の温かな応援や拍手も相俟って、昨年にも増して、子どもたちを中心に会場全体が一つになり、それぞれの心に残る運動会となりました。

改めまして、保護者の皆様、ご来賓の皆様、地域の皆様には、朝早くから大勢の方にご参観していただき、開催中、子どもたちの演技に競技にと、温かい声援や大きな拍手を送ってくださり、誠にありがとうございました。子どもたちは、その声援や拍手に包まれ、自信や満足感、更なる向上心を育んだことと思います。教職員一同、心より感謝申し上げます。

子どもたちは、この運動会への取り組みから、実に多くの事を学びました。子どもたち一人ひとりの努力や、頑張り、そして仲間と共に協力して創り上げていく充実感、達成感など、これからの子どもたちにとっての、大きな「生きる力」を得たことと思います。これから先、何か乗り越えなければならぬ課題に出くわした時に、ここで培われた経験や成し遂げられた事実が、努力が、頑張りが、仲間との心をつなげて育んだ経験が、その課題を乗り越えていく「原動力」となっていくからです。子どもたちは、これからも、家庭で、地域で、学校で学び続けていきます。これまでと同様に、保護者の皆様並びに地域の皆様のご支援・ご協力をいただきましたら幸いです。

明日から、11月に入ります。今年も残すところあとふた月となりました。11月は、霜が降りる季節から、「霜月」と呼ばれています。他にも、10月（神無月）に出雲大社に集まった神々が、元の国に帰ってくる「神帰月」だとか、雪が降ってくるのを待つ月として、「雪待月」など調べてみると、他にもいろいろな呼び方がありますが、どれも、秋から冬へとバトンを渡すりレー走者のような響きを感じ取れました。私は、朝会で、大事なものは、ここまで目標をもって、一生懸命取り組み、仲間と共に積み重ねてきた一人一人の姿だと話しました。上山の子どもは、本当によく頑張り、また一つ大きく成長しました。6年生から5年生へ、5年生から4年生へ、4年生から3年生へ、3年生から2年生へ、そして2年生から1年生へと、確実に上山っ子のバトンが引き継がれたことと思います。今後の子どもたちの更なる成長が楽しみです。これからもまた、どうぞよろしく願いいたします。